

志の燈を灯し
まちを照らす



JCLIFE

2026年
2月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>

1月例会

1月16日(金) 尾道国際ホテルにて、1月例会が開催されました。2026年度のスタートとなる本例会では、理事長・直前理事長・監事のバッジが中島理事率いる新体制へと引き継がれました。そして、中島理事長の年頭あいさつでは、本年度のテーマ「燈々志の燈を灯し、まちを照らす」の元、本年度に向けた力強い思いを現役メンバーに伝えていただきました。



続く各種表彰では、2025年度満期退会者の皆様にもご出席いただき、2025年度理事長・監事・出向者・例会皆出席者の皆様の努力と功績を称え、達成感に満ちた姿は記憶に残るものとなりました。



続く、満期退会者の表彰では、中島理事長から表彰状と記念品が贈呈され、代表として小西琢真先輩から現役メンバーにお心づけをいただき、現役会員へ温かく心強いお言葉をいただきました。

(記事・徳岡万里)



新年宴会

1月16日(金)、尾道国際ホテルにて、新年宴会テーマ「志ひとつに未来を灯す」が盛大に開催されました。冒頭、各テーブルには昨年の事業風景が描かれたぼんぼりの燈の演出の中、オープニングムービーから始まり、続いて中島理事長より本年度のテーマである「燈」という所信に込めた想い、そして青年会議所メンバーが志をひとつにし、地域の未来を照らしていく決意が力強く述べられました。その後シニアクラブ会長 高橋宏明先輩から挨拶、安保雅文先輩による乾杯の音頭を頂きました。



理事および各委員会の紹介では、出席者全メンバーに登壇していただき、2026年の尾道青年会議所メンバーの顔触れを先輩方にお披露目しました。さらにこれから活躍してくれる新入会員を紹介し、代表として森下由香君が意気込みを述べられました。

続いて、今年度をもって卒業を迎える卒業予定者の紹介も行われ、卒業予定者代表として沼田剛志君がラストイヤーに向けての一言を述べられました。

御多忙中にもかかわらず、多くのOB・特別会員の皆様にご来場いただき、そして先輩方との交流を深めることが出来た場となり、「志ひとつに」まちの未来を照らす一年へ向け、それぞれの心に決意の燈が灯る力強いスタートとなりました。

(記事・会員能力向上委員会幹事 樋口祐輔)



京都會議

1月23日(金)～25日(日)の3日間、2026年度京都會議に参加して参りました。

今年で60回目を迎える京都會議は、毎年1月に開催される日本青年会議所のスタートを象徴する会議です。

「TRUE MIND TRUE HOPE」をテーマとし本年度の運動方針を全国の会員が共有し、今年一年の決意を固めました。

23日には、日本青年会議所にVCとして出向している狩野聡汰君が所属する包摂社会確立委員会のブースに訪問後、中島理事長が会員拡大会議に参加致しました。

24日には、総会及びフォーラムに参加後、LOMナイトを開催しました。途中、広島ブロック協議会、小池会長、合田副会長、濱井副会長、岡本副会長、日本青年会議所包摂社会確立委員会、黒川委員長にお越し頂き、尾道内のみならず、LOMの垣根を越えた親睦を深めることが出来ました。



25日には新年式典に参加を致しました。綺麗な雪景色に包まれた会場の中、加藤大将会頭の会頭所信を拝聴しました。「出発点も到着点も家庭であり、地域を変えるにはまず身近な人を幸せにすること」この京都で受け取った学びを今後の活動に活かして参ります。

(記事・セクレタリー 寺本 圭吾)

ブロック新春合議

1月17日(土)、グランドプリンスホテル広島にて公益社団法人日本青年会議所中国地区広島ブロック協議会新春会議並びに新春交流会が開催されました。



広島ブロック協議会では、三原青年会議所から出向されております小池雄大ブロック会長の掲げるスローガン「Sharpen One's」真の心で広島未来を研ぎ澄ます」のもと、組織、地域、人財を磨く挑戦を続け幸せな未来へ向けて活動を展開していく意思を共有致しました。

当会から出向している亀山翔太君のスピーチ。役員団紹介では亀山委員長、小川委員長幹事の登壇もありました。

続く新春交流会では、三戸直前会長の乾杯で盛大にスタート

初釜

1月10日(土)広島市の上田流和風堂にて初釜が開催されました。

上田宗箇流の初釜は420年以上続く新春の伝統行事です。県内12LOMの理事長、広島ブロック役員団が一堂に会し、おもてなしを受けました。出席者は歴史を感じられる正月飾りがあしらわれた茶室にて、新年を祝い、無病息災を願いながら濃茶を味わいました。

その後、別室での祝膳の席で活発な意見交換が行われ、大変有意義なものとなりました。

(記事・セクレタリー 寺本 圭吾)



し、LOMを越えた交流の場となりました。そして、各LOM理事長紹介では中島理事長が本年度にかける決意を力強く表明され、シユプレヒコールとレスポンスを通じてメンバー一同がその想いに呼応し組織としての結束を深める場となりました。

また、ブロック野球大会の主管LOMとして尾道青年会議所メンバー一同、登壇して中島理事長、今城委員長主導のもと全員でPRを盛大に行いました。

尾道青年会議所からも多くのメンバーが参加し、広島県内のLOMとのつながりを強める機会となりました。

(記事・セクレタリー 寺本 圭吾)



2026年度 副理事長・専務理事あいさつ

まちづくり推進室副理事長
加藤 雅崇

2026年度 まちづくり推進室副理事長を仰せつかりました、加藤雅崇です。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

まちづくり推進室は「尾道の未来に価値ある活動を展開する委員会」と「尾道の伝統文化へ参画すると共に、防災力を高める委員会」で構成されます。

どちらにも共通するのが、「尾道に何を遺せるか」だと感じております。

両委員長、副委員長を中心に、委員会メンバーと共に精一杯活動してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



組織づくり推進室副理事長
吉田 嵩正

本年度、組織づくり推進室副理事長を仰せつかりました吉田嵩正です。地域交流委員会はブロック野球大会を担当すると共に、地域の声に耳を傾け、課題やニーズを捉えた事業を展開していきます。また、総務広報委員会は尾道青年会議所の魅力や活動を裏側までお伝えすることで一人でも多くファンを増やしていきます。中島理事長の掲げる『燈』をしっかりと灯せるように精一杯頑張りますので、ご指導とご鞭撻をよろしくお願いいたします。



ひとづくり推進室副理事長
向井 豪佑

2026年度 ひとづくり推進室副理事長を仰せつかりました、向井豪佑です。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

ひとづくり推進室は「会員能力向上委員会」で構成されています。

メンバー一人ひとりが『燈』となるために、一年間環境と機会を提供していきたいと考えております。

委員長、副委員長を中心に、委員会メンバーと共に精一杯活動してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



専務理事
安保 大輔

本年度、専務理事の役を仰せつかりました安保大輔と申します。

本年度は、中島理事長の掲げる「燈～志の燈を灯し、まちを照らす～」のテーマのもと、3室5委員会体制で力強く活動を展開してまいります。ブロック野球大会の主管を始めとし、まちと子どもたちの未来を見据えた活動、地域の防災力向上、尾道青年会議所のファンを増やす広報活動、そして何よりも、我々青年会議所メンバー自身が地域のリーダーとなるための能力の向上を目指し、行動していく所存です。

専務理事として、メンバー一人ひとりが地域のリーダーとして成長できる環境を整え、組織の円滑な運営に全力を尽くす所存です。尾道の未来のため、そしてメンバーのために、持てる力を全て注ぎ邁進してまいります。一年間どうぞよろしくお願いいたします。



2026年度 委員長あいさつ

小田
康聖

事務局
長

新年明けましておめでとうございます。2026年度、事務局長を務めさせていただきます小田康聖と申します。本年度、事務局では中島理事長が掲げるテーマ「燈〜志の燈を灯し、まちを照らす〜」のもと、まちの未来のために当事者意識をしっかりと持ちつつ、メンバーの皆様を全力でサポートしてまいります。また、今年度も引き続き事務局が拡大活動を担っております。メンバー全員が一丸となり取り組むための旗振り役として、事務局が先頭に立ち進めてまいります。新たな仲間を一人でも多く迎え入れるため、全力で邁進していく所存です。一年間どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



福森
慈大

未来創造
委員会

本年度、まちづくり推進室 未来創造委員会 委員長を拝命いたしました、福森慈大です。「想い描く」を所信テーマに掲げ、尾道の課題や魅力を深く理解し、地域の未来を創造する活動に取り組んで参ります。経験豊富な卒業予定者の沼田さんをはじめ、幹事の中村君、高尾君、森下さんなど、若手メンバーを含め、委員会一同が同じ志を胸に、まちを照らす燈となれるよう、一歩一歩進んでまいります。皆様、どうぞ1年間よろしくお願ひいたします。



塚本
善昭

社会開発
委員会

本年度、まちづくり推進室 社会開発委員会の委員長を務めます塚本善昭と申します。

担当事業を通じて、まちに寄り添い防災力のあるまちづくりを進め、尾道を少しでも活気づけながら、地域に小さな明るさを届ける一年にしてまいります。

メンバーと共に楽しみながら、支えてくださる皆さまへの感謝を忘れず全力で取り組んでまいります。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。



今城
佑基

地域交流
委員会

本年度、地域交流委員会の委員長を拝命いたしました今城佑基と申します。

「いちやりばちよー」一度会えば皆兄弟。

出会いを大切に、人と人が支え合う心を表した沖縄の言葉をテーマといたしました。

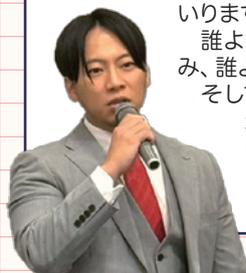
人との出会いが想いを生み、想いが行動を生み、行動が地域を動かす。

私はその先頭に立ち、地域に燈を灯し、人と人をつなぐ活動を全力で展開してまいります。

誰よりも本気で向き合い、誰よりも楽しみ、誰よりも行動する。

そして、今城佑基にしか創り出せない地域交流委員会を。

一年間、委員会メンバーと共に覚悟と責任をもって築いてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



徳岡
万里

総務広報
委員会

本年度、組織づくり推進室総務広報委員会委員長を仰せつかりました、徳岡万里です。

所信のテーマは「想いを知り、伝える」、総務の業務や広報を通じて各委員長の例会や事業に懸ける想いを知り、皆様の元へ伝えていけるよう活動していきたいと思ひます。

私自身この一年はまさに修練の年となりますが、頼れる委員会メンバー皆に支えてもらいながら、少しずつ成長してまちを照らす燈の一つとなれるよう

精進してまいりますので、一年間どうぞよろしくお願ひ致します。



徳永
雅之

会員能力
向上委員会

本年度、ひとづくり推進室 会員能力向上委員会 委員長を仰せつかりました徳永雅之と申します。テーマを「心を燃やす」にさせて頂きました。街のために活動する青年会議所会員にとって求められる能力とは何か、委員会メンバーとしっかり考え、来年70周年を迎える尾道青年会議所の活動がより盛り上がるように、この1年間、会員全員を巻き込み成長していけるように心を燃やして頑張りたいと思ひます。

1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

